

ここが、
「治療学」リーダー
への入り口である。

博士課程教育リーディングプログラム
免疫システム調節治療学推進リーダー養成プログラム

選抜要項

千葉大学大学院医学薬学府 4年博士課程



博士課程教育リーディングプログラム 「免疫システム調節治療学推進リーダー養成プログラム」

選 抜 要 項

＜プログラムの概要＞

千葉大学大学院医学薬学府博士課程では平成25年（2013年）4月より、「免疫システム調節治療学推進リーダー養成プログラム」の学生を受け入れ、博士課程教育を開始しました。

このプログラムは、千葉大学の100年以上にわたる医学や薬学分野における人材育成の実績を基に、難治性の免疫関連疾患（アレルギー、自己免疫疾患、癌、心血管疾患など）を中心とした疾患の新規治療法開発を推進するリーダーを養成することを目指しています。

このプログラムに採用された学生は、医学と薬学の枠を越えてグローバルに産学官で活躍できる「治療学」推進リーダーになるべく、ローテーション演習や海外研修などの特別な教育カリキュラムを受講し、リーダーシップを鍛錬することができます。博士号の取得後も支援を受けることができ、更なるステップアップとして未来医療教育研究センターのポジションに就くなどのキャリアパスも用意されています。プログラム修了者には、国内外の大学や研究所、製薬企業等での新規治療薬・治療法の開発、大学病院などの基幹病院での先端医療、あるいは医療行政機関等における医療施策において、実践的なリーダーとして活躍することが期待されます。

この目的のため、千葉大学大学院医学薬学府4年博士課程に入学を予定している者及び在籍者の中から、約10名が選抜され、このプログラムに沿ってリーダー養成教育が進められます。

「免疫システム調節治療学推進リーダー養成プログラム」ホームページ

<http://www.isrit-lgp-chiba.jp/>

選抜要項の詳細については、「令和2年度選抜要項
(別紙)」を参照して下さい。

1. 募 集 人 員

10名程度

2. 申 請 資 格

申請できる者は、次の(1)かつ(2)を満たす者、または(3)に該当する者としてします。

- (1) 医学薬学府先端医学薬学専攻（4年博士課程）に4月または10月に入学する者
- (2) 指導教授の承諾を受けている者
- (3) 個別の申請資格審査により、申請資格を有すると認められた者

3. 申 請 手 続

- (1) 申請書受付期間

4月大学院入学手続き時（例年3月14日、15日）

両日とも、9時00分から11時30分、13時00分から16時00分までです。

医学薬学府の入学手続き時に「免疫システム調節治療学推進リーダー養成プログラム」申請書の受付を行いますので、郵送での申請手続きはできません。

また、受付期間内に申請を行わない場合は、申請書は受理できません。

申請に際しては、あらかじめ志望する研究領域・研究室の指導教授に照会のうえ、必ず承諾書も併せて申請してください。

- (2) 申請書提出先

- ① 医学領域入学予定者 千葉大学 医学部本館1階 第一講義室（医学部大学院学務係）
- ② 薬学領域入学予定者 千葉大学 医薬系総合研究棟Ⅱ地下1階 大会議室（薬学部学務係）

4. 申 請 書 類

下記の書類を揃えて提出してください。

提 出 書 類	摘 要
(様式1) 「免疫システム調節治療学推進リーダー養成プログラム」選抜試験申請書・写真票、受験票	必要事項を漏れなく記入し、写真2枚を貼り提出してください。
(様式2) 承諾書	志望する研究領域・研究室の指導教授の署名・押印を受けたうえで、提出してください。
写真（2枚）	申請前3ヵ月以内に撮影（上半身、正面、脱帽）のもの。 縦4cm×横3cmを申請書に貼付してください。
TOEICまたはTOEFLスコアカードの写し	スコアカードを提出できない場合は、医学部大学院学務係へ事前に問い合わせてください。

5. 選抜方法等

選抜試験は、学力検査及び面接を総合して判定します。

(1) 選抜試験科目

- ① 英語：生命科学に関する英語
- ② グループディスカッション：与えられたテーマでの英語によるグループディスカッション
- ③ 面接：英語による約1分間の自己アピール（自己紹介、研究紹介）及び英語による質疑応答

自己アピール用バイオスケッチ1枚（A4 PDF形式）を3月15日までに医学部大学院学務係（sah5234@office.chiba-u.jp）へメール添付で提出してください。

(2) 選抜試験科目・会場

日 時	科 目	会 場
選抜要項別紙参照 ホームページ等でもお知らせします。	英 語	千葉大学医学部
	グループディスカッション・面接	

6. 注 意 事 項

- (1) 面接については、試験日当日に発表します。昼食を用意して来校してください。
- (2) 申請書類に不備がある場合には、受理しないことがあります。
- (3) 自家用車での来校は避けてください。
- (4) 電話等による可否の問合せには一切応じません。
- (5) 選抜試験の過程で収集した個人情報は、選抜試験の実施のほか、管理運営業務、就学指導業務、プログラム選抜方法等における調査・研究に関する業務を行うために利用します。

7. 合格者発表

4月の月初を予定しております。具体的な日時は選抜要項別紙及びホームページ等でお知らせいたします。医学部掲示板及び薬学部掲示板に発表（掲示期間約1週間）するとともに、合格者には合格通知書をガイダンス時に交付します。また、合格は指導教授にも通知されます。

8. 入学後のプログラム履修について

本プログラムに選抜された者は、通常の医学薬学府4年博士課程のカリキュラムに加え、本プログラム独自のカリキュラムを履修します。具体的には、「治療学」に関連する「領域横断科目」9単位、「治療学特論」4単位、「治療学演習」2単位、「治療学実習」1単位の16単位以上を取得することが求められます。また、履修期間には海外の研究機関での研修等も含まれます。

学位審査発表は全て英語で行われます。本プログラム修了者には、博士（医学）又は博士（薬学）が授与されるとともに、「免疫システム調節治療学推進リーダー養成プログラム」を修了したことが学位記に付記されます。

9. 「免疫システム調節治療学推進リーダー養成プログラム」ガイダンス

「免疫システム調節治療学推進リーダー養成プログラム」を受けることとなる学生へのガイダンスを、入学式の当日行う予定です。（日時・会場は、選抜要項別紙参照）開始10分前には集合するようにしてください。



■お問い合わせ先

千葉大学医学部リーディング大学院事務室
〒260-8670 千葉市中央区亥鼻 1-8-1
TEL : 043-226-2817
E-mail : lgs-jimu@chiba-u.jp

